

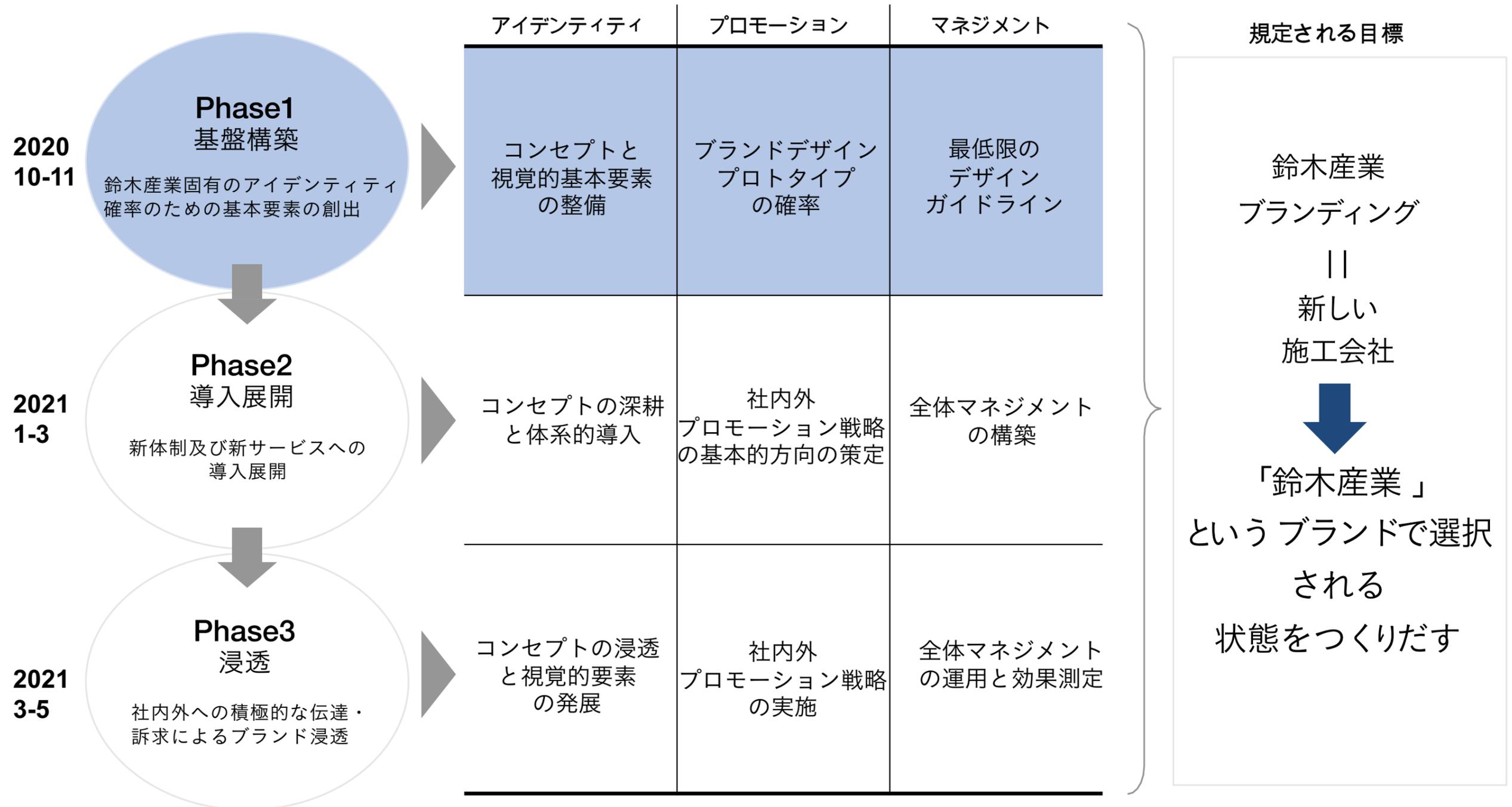
BRANDING PROJECT

SUZUKI SANGYO Evolution

株式会社鈴木産業 御中

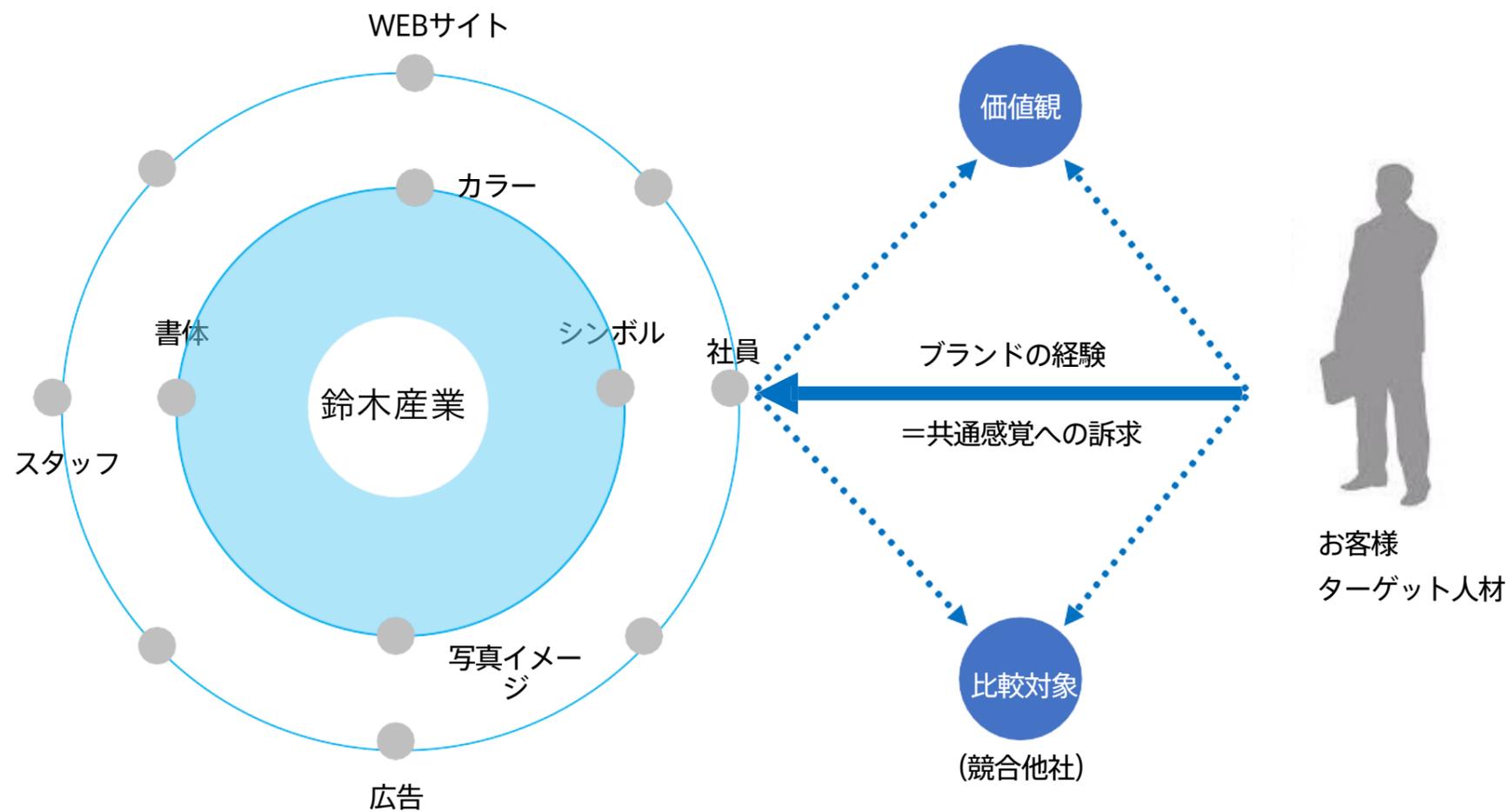
BRANDING PROJECT
ブランディング方針のご提案

I. 本プロジェクトの目的と課題



ブランディング
プロジェクトの役割

鈴木産業のコンセプトをあらゆるタッチポイントを通して一貫性を持ってターゲットの人材に届けることにより、
“鈴木産業”固有のブランドイメージを形成することができる



ヒアリング実施内容

調査概要

調査期間 2020年10月2日(金)

- ヒアリング対象 : 鈴木社長様、水谷常務様、鈴木部長様 若森様、小森様
- 主な調査項目 : 理念および大切にしてきた価値観/考え方、強み/弱み/機会/脅威、事業・サービスにおけるこだわり
- : ビジョンならびにビジョン実現に向けての課題、お客様への提供価値

ヒアリング調査のまとめ方について

- : インタビューで個々の発信記録を以下のカテゴリーに分類し、鈴木産業が大切にしてきた価値観と、これからのブランドのあるべき方向を探った

- カテゴリー名
- A. 経営理念
 - B. 大切にしてきた価値観
 - C. サービス
 - D. イメージ・パーソナリティ
 - E. 今後のビジョン



ヒアリング実施内容 選択されたピクチャカード (将来の鈴木産業がどうイメージされたいか? 何を提供し、何を期待されたいか?)



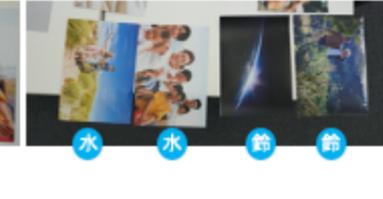
鈴木社長が選定した
ピクチャカード



若森様・小森様が選定した
ピクチャカード



水谷常務・鈴木部長が選定した
ピクチャカード



●Energy



お祭り

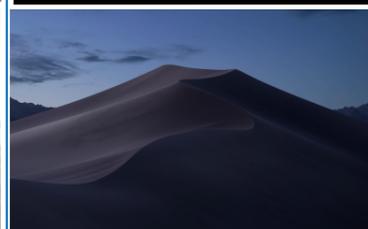


泳いでいる=笑いなが
ら乗り越えていこうぜ、
楽しんでいる、

●Bonds
絆、安心感



●Advanced
先進性、合理性



夜明け、
未知をみる

●Natural
自然



癒やし、やさしさ

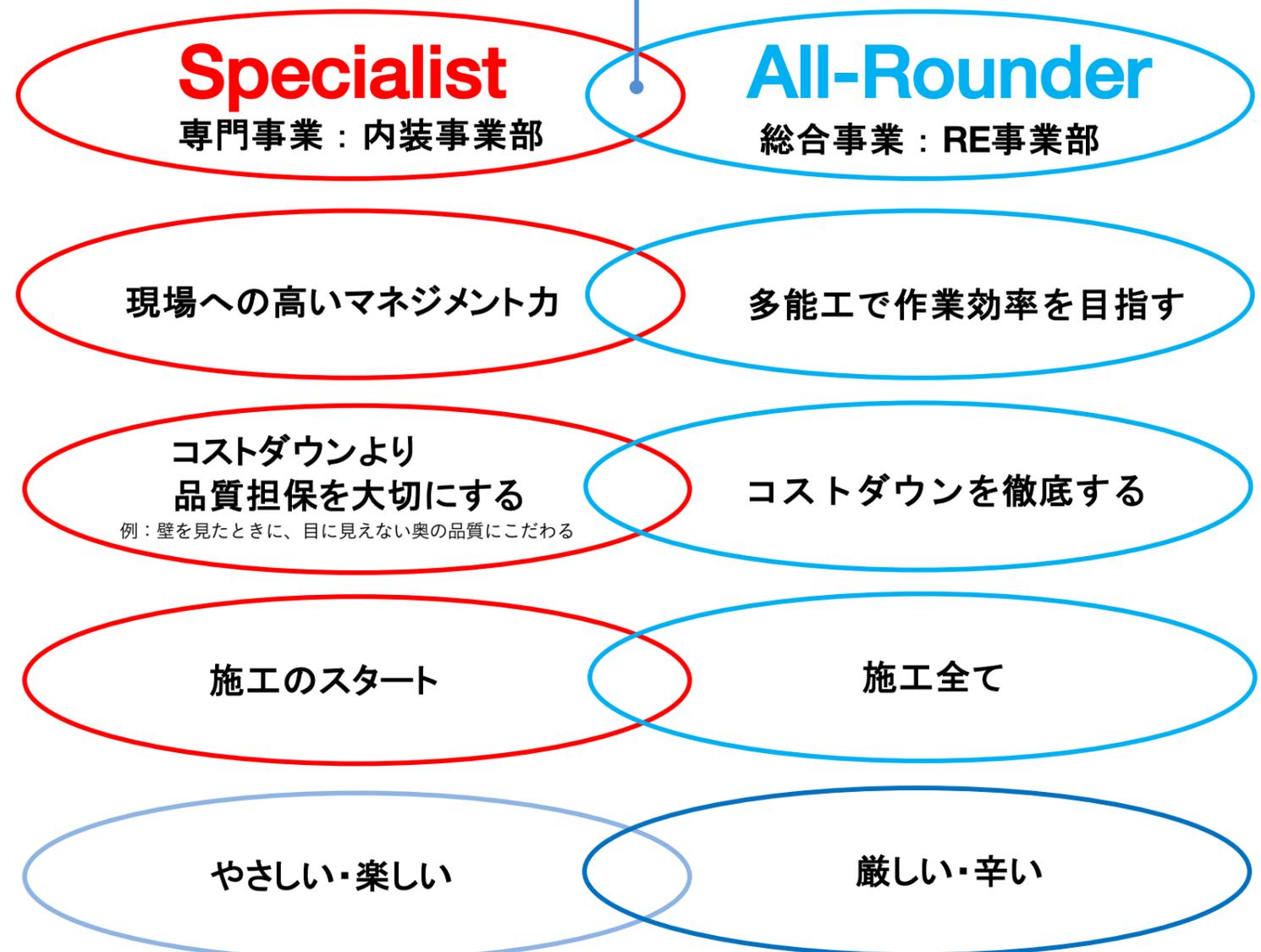


ヒアリング実施内容

What's SUZUKI SANGYO

施工の要である内装業で培った、
高いマネジメント技術とノウハウを基軸に、
施工全てを担う“多能工”の仕組みを取り入れ、
心豊かな生活空間を創造に貢献していく、
進化した施工会社である。

鈴木産業のアイデンティティ
相反する思考や行動が共鳴し合うことで
鈴木産業のアイデンティティが形成される



ブランディングとは、リ・ポジショニングと事業ドメインの再定義
施工の要である内装業で培った、高いマネジメント技術とノウハウを基軸に
施工全てを担う“多能工”の仕組みを取り入れた、ハイブリッド施工を
常に進化させ、いかに伝えるかが中長期的な戦略方針となる

リ・ポジショニング

事業ドメインの整理

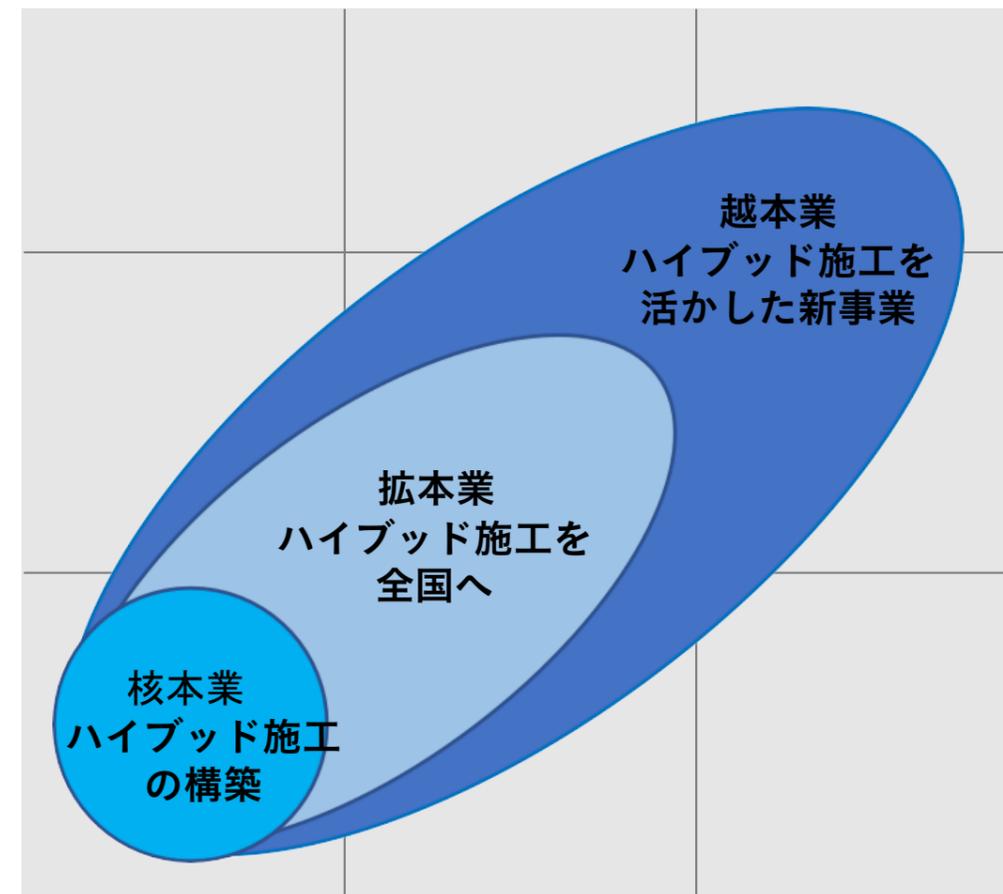
内装業とリフォーム業界



施工の要である内装業で培った、
高いマネジメント技術とノウハウを基軸に
施工全てを担う“多能工”の仕組みを取り入れた、

ハイブリッド施工

事業ドメインの定義と拡張



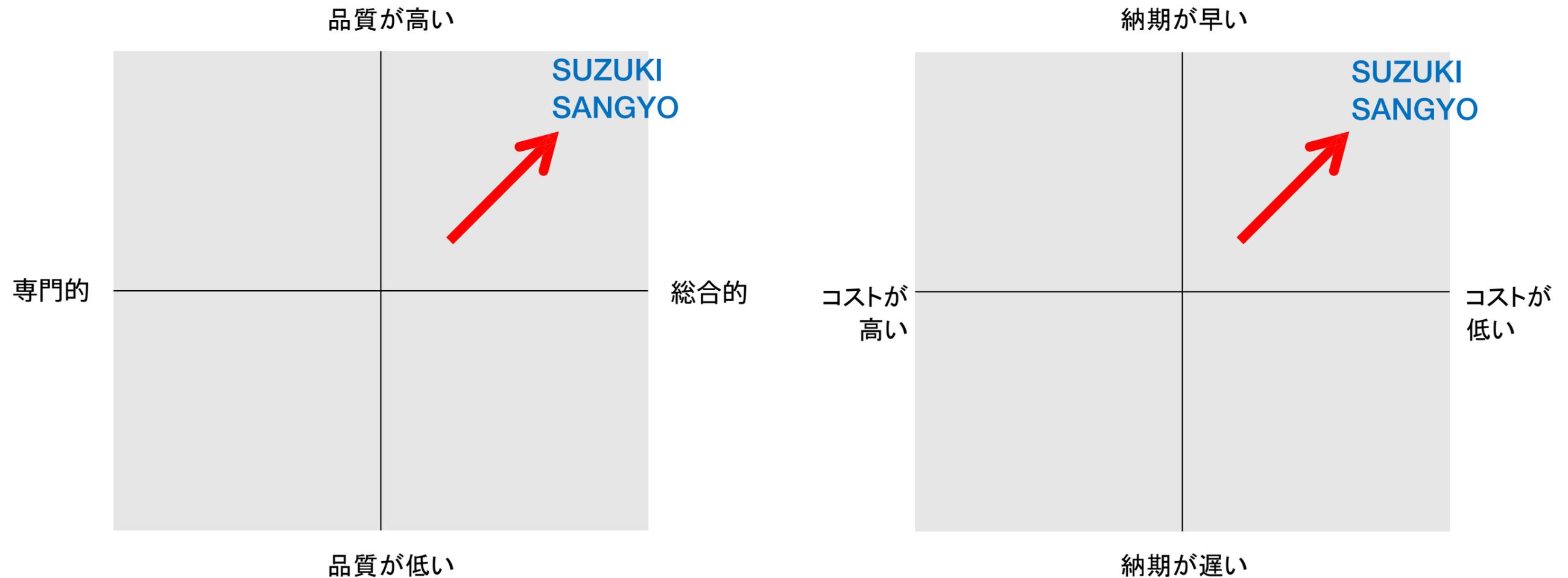
リ・ポジショニングと
事業ドメインの再定義

ブランディングとは、リ・ポジショニングと事業ドメインの再定義
施工の要である内装業で培った、高いマネジメント技術とノウハウを基軸に
施工全てを担う“多能工”の仕組みを取り入れた、ハイブリッド施工を
常に進化させ、いかに世の中に伝えるかが中長期的な戦略方針となる

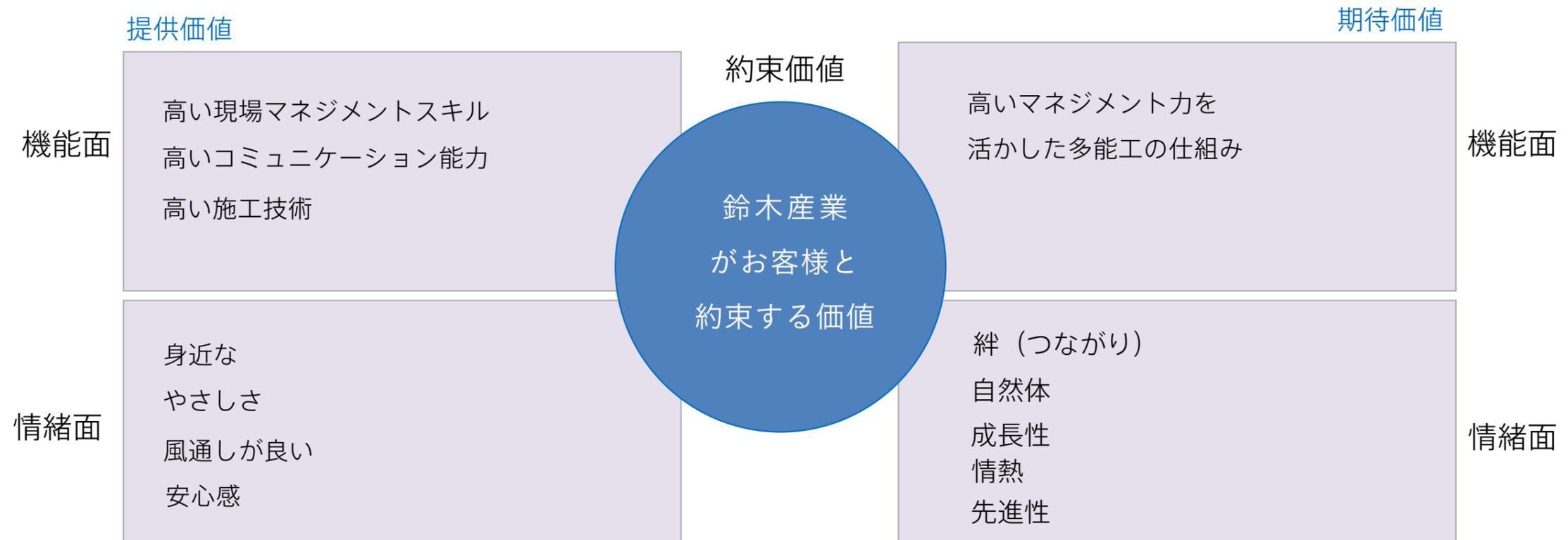
事業ドメイン変更

施工の要である内装業で培った、高いマネジメント技術とノウハウを基軸に
施工全てを担う“多能工”の仕組みを取り入れた、

ハイブリッド施工



変わることがない価値観（理念）を基軸にしながら、
“鈴木産業”が提供する価値、顧客が期待する価値から
“鈴木産業”がお客様と約束する価値（＝コンセプト）を考えます



+

“鈴木産業”の変わらない価値

私たちは、心豊かな生活空間を創造して
厚い信頼を頂き、誇り高き企業となる。

“鈴木産業”のコンセプトは、提供価値/期待価値の中から、“鈴木産業”の価値（ユニークネス）をもとに抽出される。



“鈴木産業”の変わらない価値

私たちは、心豊かな生活空間を創造して
厚い信頼を頂き、誇り高き企業となる。

ブランドプロミス

Human Harmony

調和と共鳴で、次代を創る。

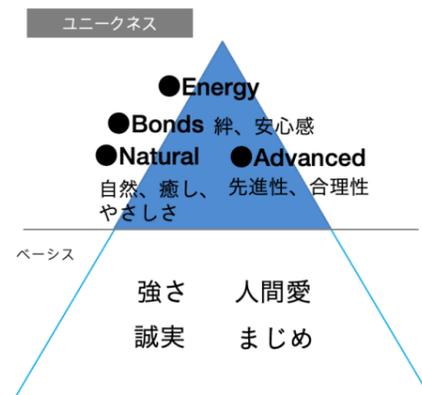
鈴木産業は創業から半世紀以上、内装業を通して人々の「豊かな生活空間づくり」をお手伝いしてきました。住まいを、病院を、商業ビルを、公共施設にいたるまで。あらゆる規模の人が暮らし行き交う場を、快適で安心できる空間へとつくり上げていく中で磨いてきた、高いマネジメント技術と施工ノウハウ。

私たちは、これらをさらに高めていくとともに、今後は施工すべてを担う“多能工”の仕組みを取り入れます。

スペシャリストの深さと、オールラウンダーの幅を調和・共鳴させた、ハイブリット施工の実現。

次世代の鈴木産業が生み出す「心豊かな生活空間」にぜひご期待ください。

Human Harmony



Design Concept

相反する思考や行動が
共鳴し合うことを表現

SUZUKI SANGYO

Design Ideation

TYPE A



02



SUZUKI SANGYO

04

New Symbol Logo



Variation



ステートメント

"Human harmony"

書体

和
文
書
体

TBゴシック

DB
あいうえお
アイウエオ
東京横浜
名古屋

欧
文
書
体

Bliss

Midium
ABCDE
abcde
012345
! ? # \$ %

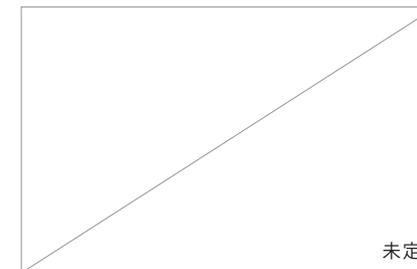
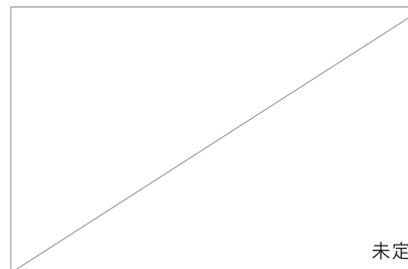
プライマリーカラー



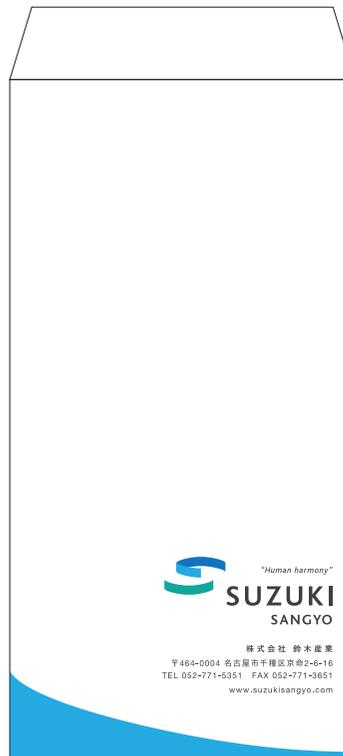
セカンダリーカラー



写真のスタイル



05



06

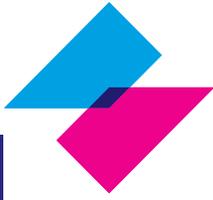


SUZUKI SANGYO

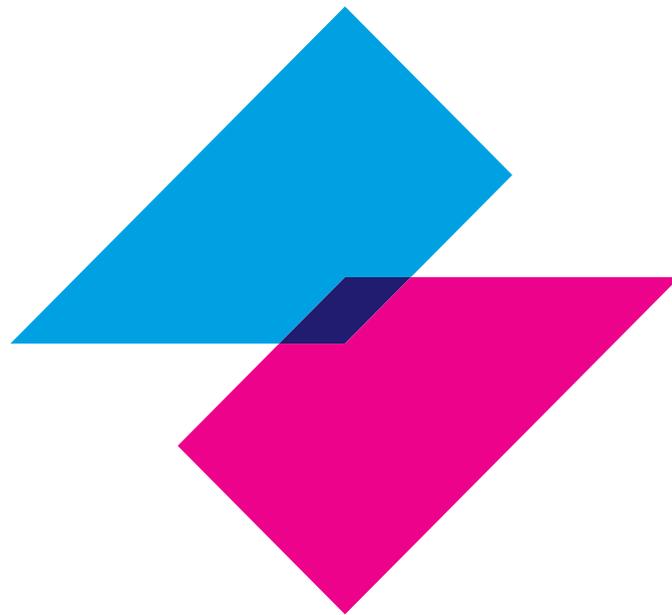
Design Ideation

TYPE B

SUZUKI
SANGYO

The logo for SUZUKI SANGYO features the company name in a bold, dark blue, sans-serif font. To the right of the word 'SUZUKI', there are two overlapping geometric shapes: a light blue triangle pointing upwards and to the right, and a magenta triangle pointing downwards and to the right. The word 'SANGYO' is positioned directly below 'SUZUKI' in the same font style.

02



SUZUKI
SANGYO

04

New Symbol Logo



Variation



ステートメント



書体

和文書体
TBゴシック
DB
あいうえお
アイウエオ
東京横浜
名古屋

欧文書体
Bliss
Midium
ABCDE
abcde
012345
! ? # \$ %

プライマリーカラー



C 100%
M 10%
Y 0%
K 0%



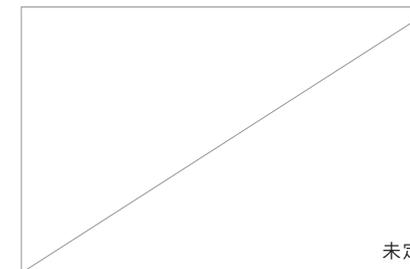
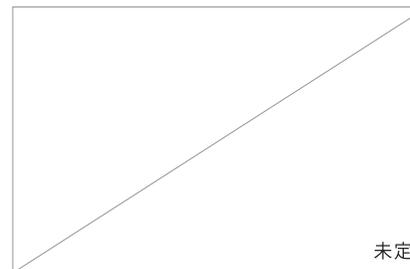
C 0%
M 100%
Y 0%
K 0%



C 100%
M 100%
Y 0%
K 0%

セカンダリーカラー

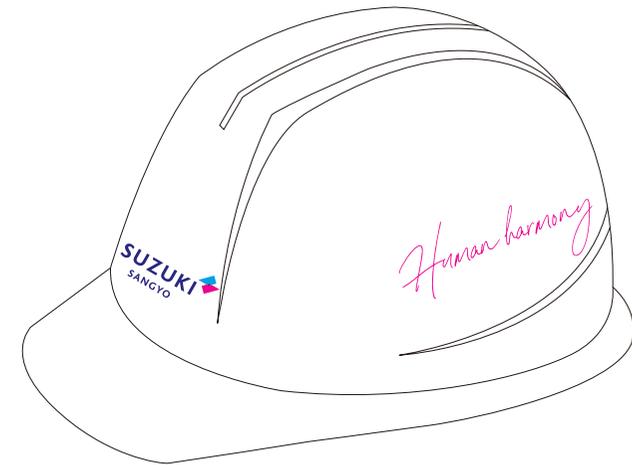
写真のスタイル



05



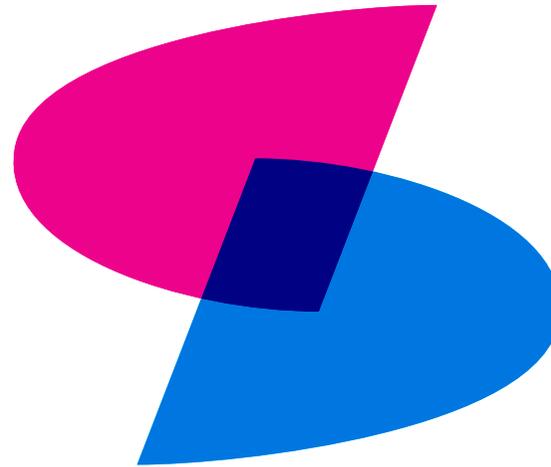
06



SUZUKI SANGYO

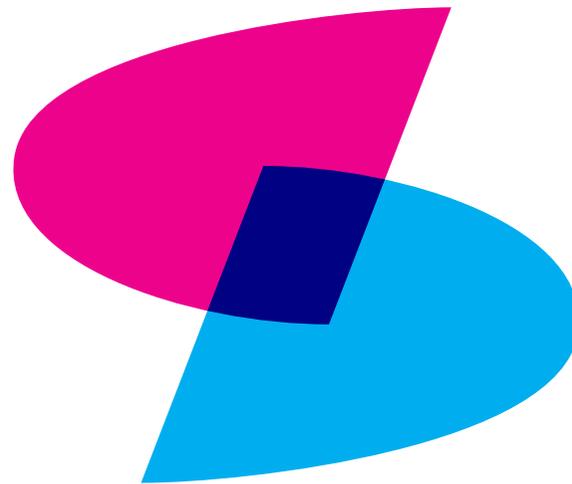
Design Ideation

TYPE C



**SUZUKI
SANGYO**

02



SUZUKI SANGYO

04

New Symbol Logo



Variation



ステートメント



書体

和
文
書
体

TBゴシック

B
あいうえお
アイウエオ
東京横浜
名古屋

欧
文
書
体

Helvetica Neue

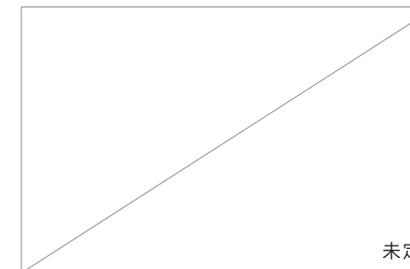
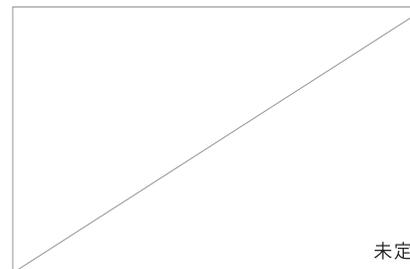
75 Bold
ABCDE
abcde
012345
!?\$%

プライマリーカラー



セカンダリーカラー

写真のスタイル



05

代表取締役
鈴木 敦史
atsushi-s@suzukisangyo.com
一級建築施工管理技士

株式会社 鈴木産業
〒464-0004 名古屋市千種区京命2-6-16
TEL 052-771-5351 FAX 052-771-3651
www.suzukisangyo.com



**SUZUKI
SANGYO**

atsushi-s



**SUZUKI
SANGYO**

株式会社 鈴木産業
〒464-0004 名古屋市千種区京命2-6-16
T 052-771-5351 F 052-771-3651
www.suzukisangyo.com

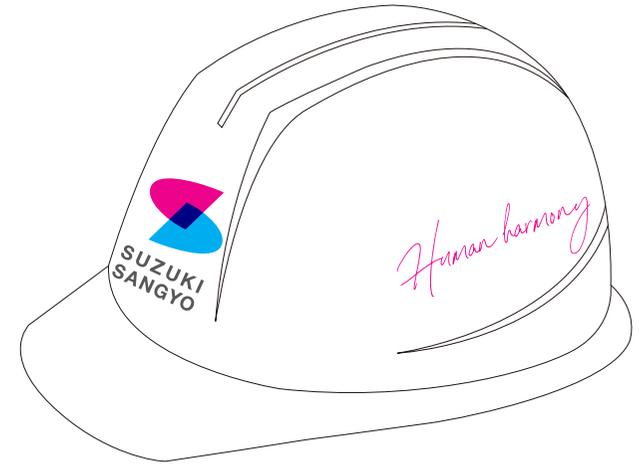
atsushi-s



**SUZUKI
SANGYO**

株式会社 鈴木産業 〒464-0004 名古屋市千種区京命2-6-16 T 052-771-5351 F 052-771-3651 www.suzukisangyo.com

06



SUZUKI SANGYO

Design Ideation

TYPE D

SUZUKI
SANGYO



02



SUZUKI
SANGYO

04

New Symbol Logo



Variation



ステートメント



書体

和
文
書
体

TBゴシック

B
あいうえお
アイウエオ
東京横浜
名古屋

欧
文
書
体

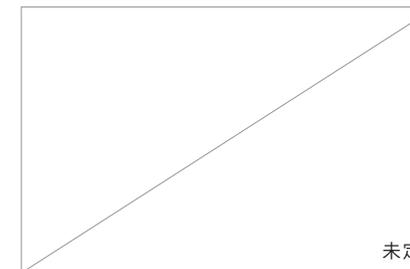
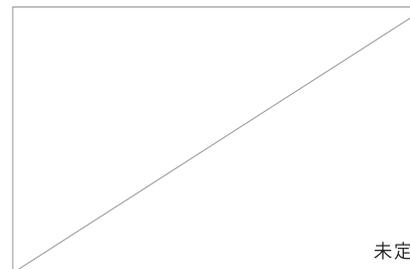
Effra

Midium
ABCDE
abcde
012345
! ? # \$ %

プライマリーカラー

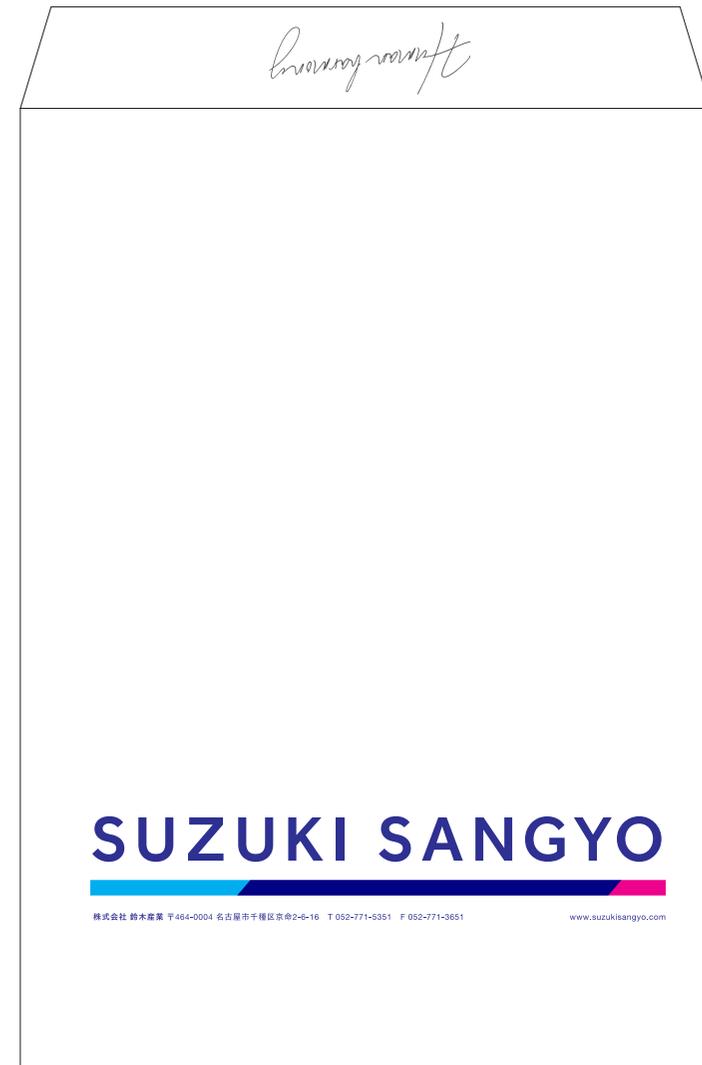
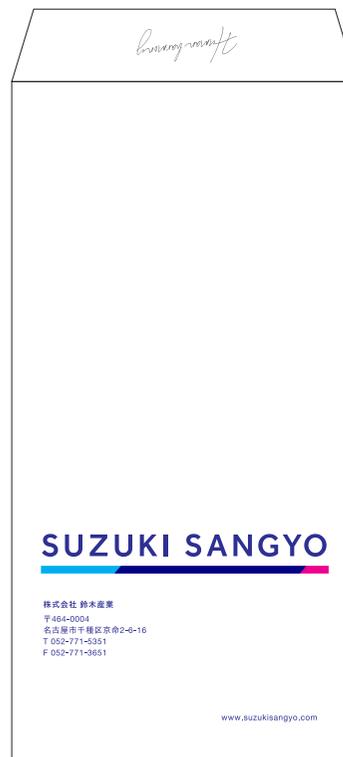


写真のスタイル

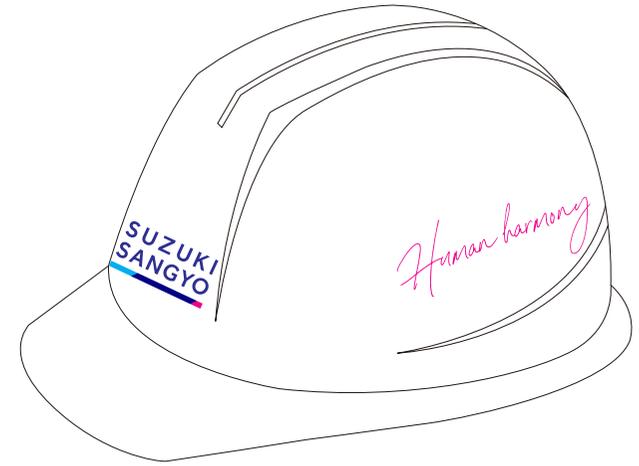


セカンダリーカラー

05



06



SUZUKI SANGYO

Design Ideation

TYPE E



02



SUZUKI
SANGYO

04

New Symbol Logo



Variation



ステートメント

Human harmony

書体

和
文
書
体

TBゴシック
DB
あいうえお
アイウエオ
東京横浜
名古屋

欧 文 書 体

Bliss
Midium
ABCDE
abcde
012345
! ? # \$ %

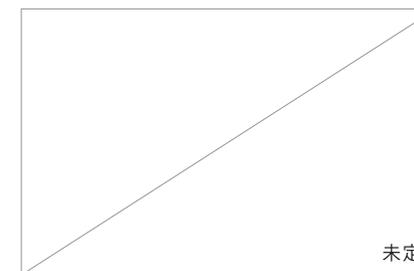
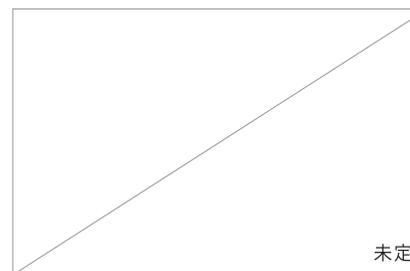
プライマリーカラー



セカンダリーカラー



写真のスタイル



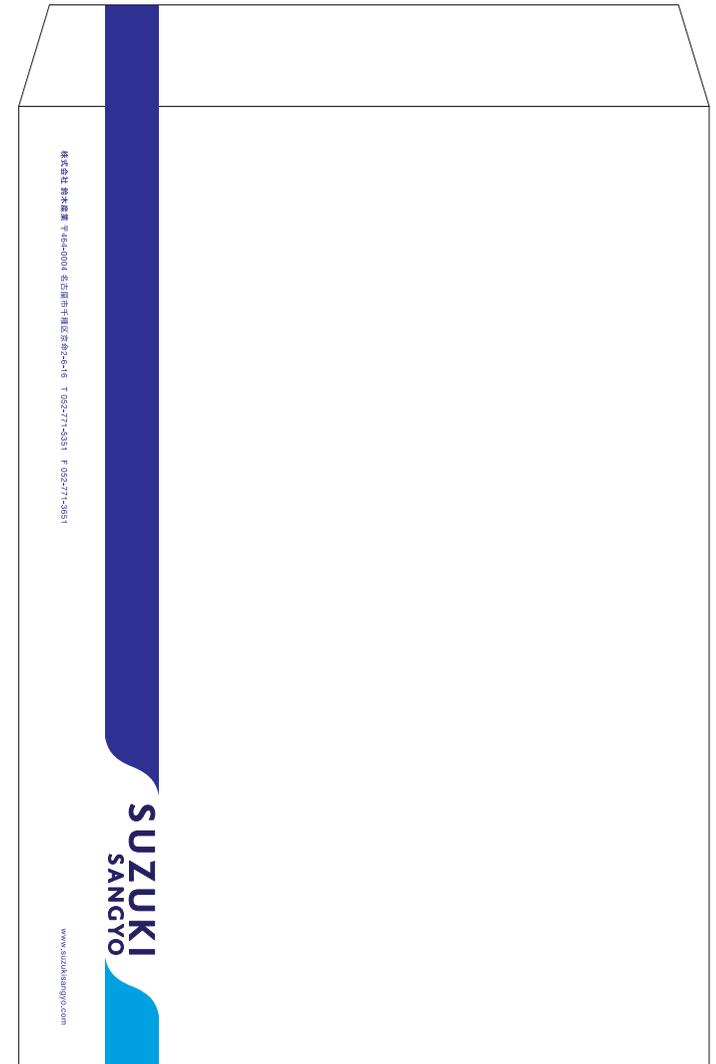
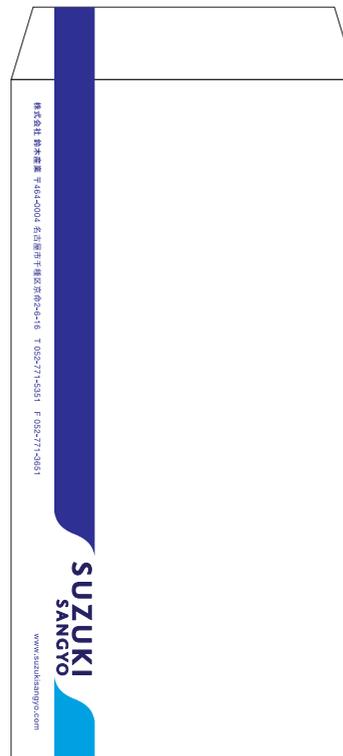
05

代表取締役
鈴木 敦史
atsushi-s@suzukisangyo.com
一級建築施工管理技士

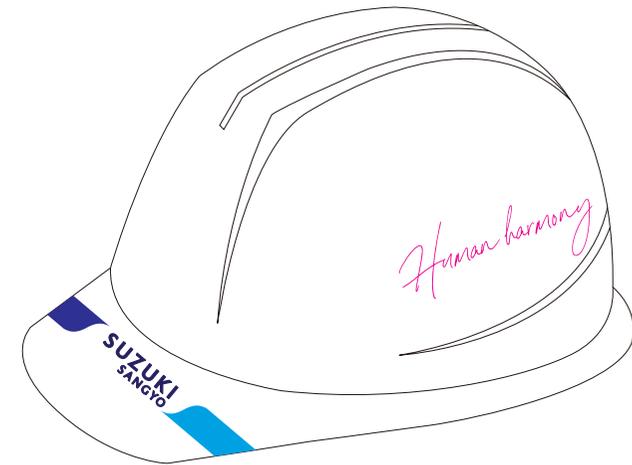
株式会社 鈴木産業
〒464-0004 名古屋市千種区京命2-6-16
TEL 052-771-5351 FAX 052-771-3651

**SUZUKI
SANGYO**

www.suzukisangyo.com



06



SUZUKI SANGYO

Design Ideation

TYPE F





SUZUKI
SANGYO

04

New Symbol Logo



Variation



ステートメント



書体

和
文
書
体

TBゴシック

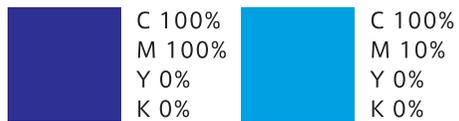
B
あいうえお
アイウエオ
東京横浜
名古屋

欧
文
書
体

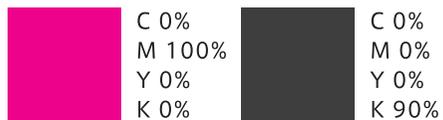
Avenir Next

Demi Bold
ABCDE
abcde
012345
!?\$%

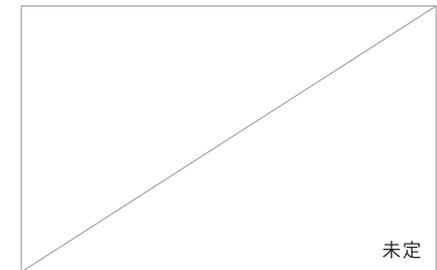
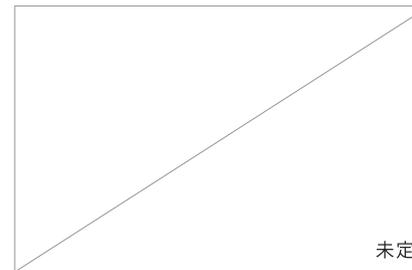
プライマリーカラー



セカンダリーカラー



写真のスタイル



05

代表取締役
鈴木 敦史
atsushi-s@suzukisangyo.com
一級建築施工管理技士

株式会社 鈴木産業
〒464-0004 名古屋市千種区京命2-6-16
TEL 052-771-5351 FAX 052-771-3651
www.suzukisangyo.com

Human harmony



Human harmony



株式会社 鈴木産業
〒464-0004 名古屋市千種区京命2-6-16
T 052-771-5351 F 052-771-3651
www.suzukisangyo.com

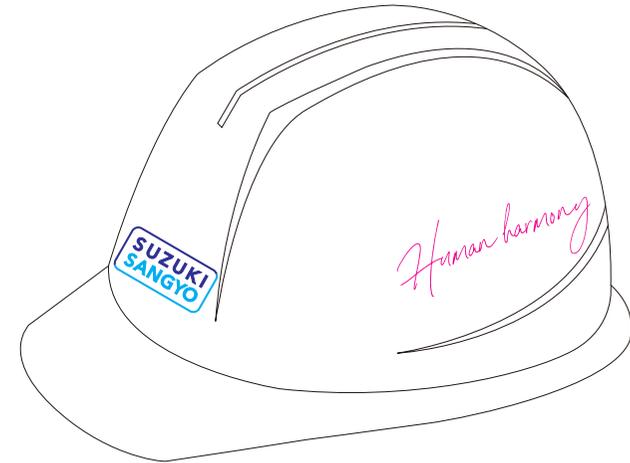


Human harmony



株式会社 鈴木産業 〒464-0004 名古屋市千種区京命2-6-16 T 052-771-5351 F 052-771-3651 www.suzukisangyo.com

06

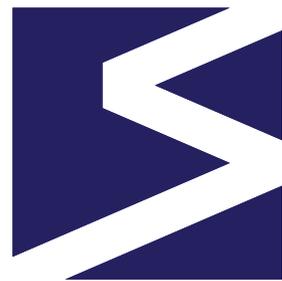


SUZUKI SANGYO

Design Ideation

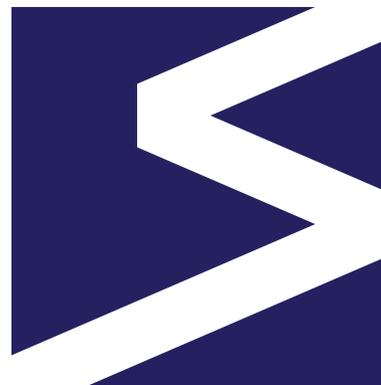
TYPE G

01



SUZUKI
SANGYO

02



SUZUKI
SANGYO

04

New Symbol Logo



Variation



ステートメント

Human harmony

書体

和
文
書
体

TBゴシック

B
あいうえお
アイウエオ
東京横浜
名古屋

欧
文
書
体

Bliss

Midium
ABCDE
abcde
012345
! ? # \$ %

プライマリーカラー



C 100%
M 100%
Y 25%
K 25%



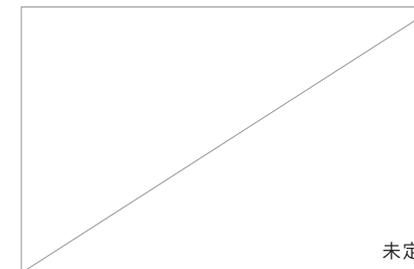
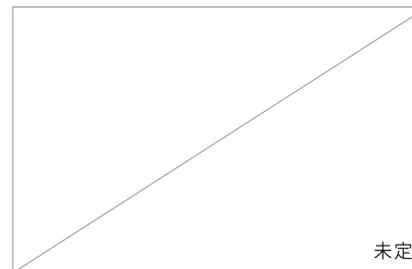
C 0%
M 0%
Y 0%
K 80%

セカンダリーカラー



C 0%
M 100%
Y 0%
K 0%

写真のスタイル



05



代表取締役
鈴木 敦史
atsushi-s@suzukisangyo.com
一級建築施工管理技士

株式会社 鈴木産業
〒464-0004
名古屋市千種区京命2-6-16
TEL 052-771-5351
FAX 052-771-3651

www.suzukisangyo.com



atsushi s



株式会社 鈴木産業
〒464-0004
名古屋市千種区京命2-6-16
TEL 052-771-5351
FAX 052-771-3651
www.suzukisangyo.com



atsushi s



株式会社 鈴木産業 〒464-0004 名古屋市千種区京命2-6-16 T 052-771-5351 F 052-771-3651

www.suzukisangyo.com

06



社員へのメッセージ

技と誇りが、 感動をつくる。

鈴木産業の使命は、心豊かな生活空間を創りだすこと。住まいを、病院を、商業ビルを、公共施設にいたるまで。あらゆる規模の人が行き交う場を、リフォームや内装工事を通して、快適で安心できる空間へと変えていく。その信念は、現場にこそ宿ります。規格に遵守するだけでなく、プラス α の手間を込めること。ひとの目に触れることのない、壁の内側にまで心を配ること。昨日できなかったことを、今日できるように学び続けること。現場で働く一人ひとりが、自分たちこそが鈴木産業だ、と誇りを込めた空間は、必ずや人と社会を豊かにし、ときに感動すら創りだす。私たちはそう信じて、今日も現場とその先のお客さまと向き合います。

コンセプトやロゴは開発するだけでは意味がない、それらをもとに、社員の行動に変化が生まれ、顧客のブランド経験に質的变化がもたらされることでブランドアイデンティティは形成される。

「Human harmony」への確信

社員一人ひとりが確信をもつためのブランドガイドライン





全従業員が経験を通じて「Human harmony」が何なのか、理解・共感できるような象徴的な体験を提供する



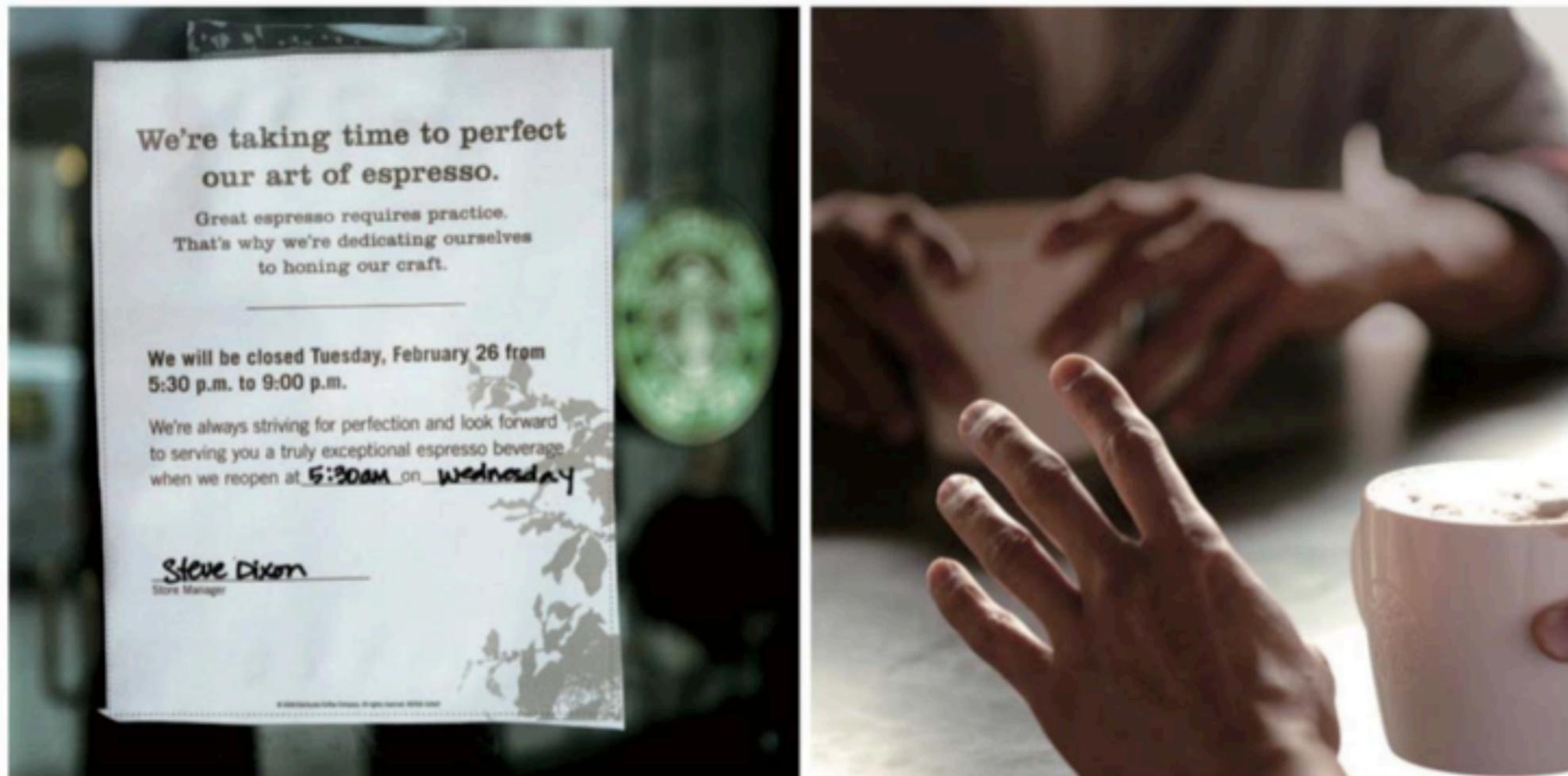
企業理念「Sysmex Way」を実践していくために、シスメックスは2008年度から「VQ(バリュークエスト)活動」に取り組む。これは、従業員が「Sysmex Way」の実践に関するアイデアを提案し、皆で議論していくという活動。まず社長から課題が発信され、それに対して世界中の従業員からさまざまなアイデアが寄せられる。その後、これらのアイデアをもとに、22のチームが結成されて数カ月にわたって議論が重ねられ、各チームが議論した成果を発表する場として「VQセッション」を開催。国内外グループ会社の従業員を含む約150名が参加して地域や組織の垣根を越えたコミュニケーションが実現された。提案された優れたアイデアには、予算が与えられ実際に事業化された。

社員の行動変革を起こす「Human harmony」を設計し、 ブランドへの確信を胸に刻んでもらう。

LIPPINCOTT事例: Starbucks 「象徴体験」

全米においてピーク時間である5:30-9:00PMに店舗を閉め、エスプレッソ講習を断行。

社員も顧客も会社がブランドにかけるその意気込みを理解する。そのことが、社員は普段の慣習や行動を見直すきっかけとなる。



Human harmonyのコンセプトによってあらゆる経営活動をアライメントし、顧客体験を向上させる。

弊社事例: Sysmex

Sysmexのブランドコンセプトを元に、プロダクトデザインを開発。
デザインコンセプトを「Silent Design」に統一し、全てのプロダクトデザインを標準化した。

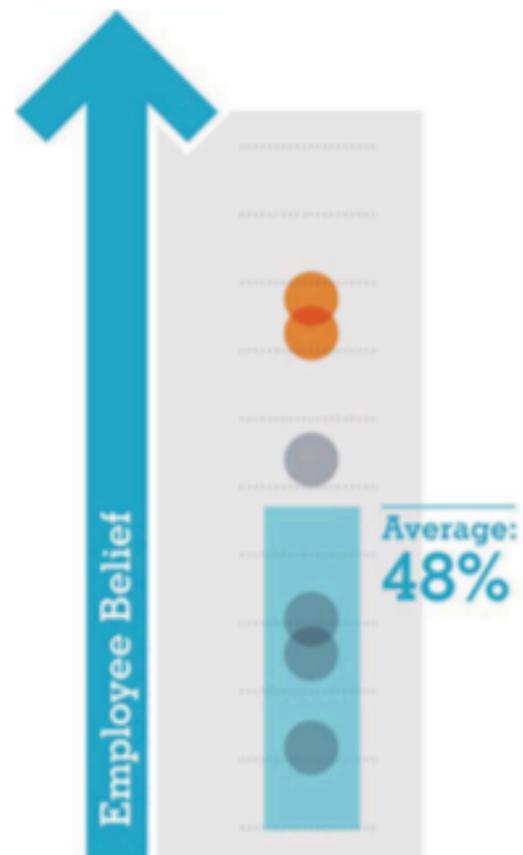


プロダクトデザインについては、柴田文江氏(Design Studio S)と協同でデザインコンセプト「Silent Design」を設定し、具体的なプロダクトデザイン開発に及んだ。

2011年グッドデザイン賞金賞受賞
iF product design award 2013受賞



Human harmonyの
社員の確信と行動の測定



確信の度合いを測定する

「私はこの会社の
使命に確信がある」

「私はこの会社の
意味することに
感動を覚える」

「私はこの会社のブランドが
競合他社より
優れていると確信する」



社員の行動力を測定する

「私はブランドを届けるための
ツールを与えられ、
教育を受けている」

「私は ___ と ___ を
届けることについて査定され、
そして奨励されている」

「私は日々の勤務において、
___ と ___ というブランドの
柱を実行している」